

フジイコー
レーシヨ

職場環境改善・省エネなど

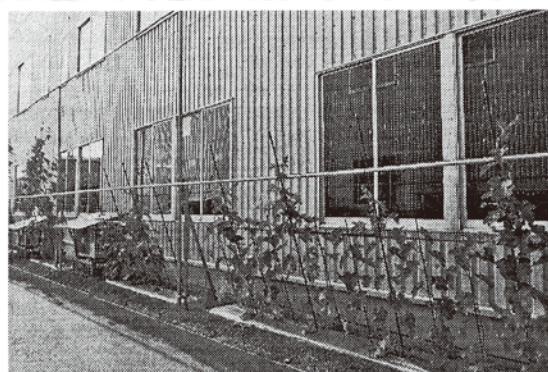
創業150年機に推進

今年5月に創業150周年を向かえたフジイコーポレーション(本社・新潟県燕市、社長・藤井大介氏)は、職場環境の改善および省エネに取り組んでいる。

同社は昨年度、作業見直しを行った。

環境の改善として組立工場の空調化を行った。今年度は職場環境の改善と省エネを目的に、事務所のペアガラス化による遮光・断熱と、吸気ガラリ(通気口)増設による換気の

事務職員からは「以前に比べ直射日光の入り込みによる暑さがなくなった。換気も十分に行われ、より快適になり、仕事の能率化につながる」と好評だ。併せて熱中症対策として、機械事業、ダイ



ペアガラスに入れ替えた窓①、ドア左側に取り付けたガラリ

レスプレス事業、鋼材一の熱中症発生時の応事業の各所に冷凍庫を急対応に備えた。また、コンプレッサは以前より従業員の負担軽減に取り組みでおり、工場内では治具台の活用や床面のフルフラット化等を積極的保冷材を備蓄し、万が一の更新を行い、省エ